

船舶事故等調査報告書

平成21年6月25日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

| | | |
|------------------------------|--|---|
| 事故等番号 | 2009長第4号 | |
| 事故等名 | 旅客船マルベージャ3衝突(岸壁) | |
| 発生年月日時刻 | 平成20年11月29日16時30分ごろ | |
| 発生場所 | 長崎港元船ふ頭北岸壁 (概位 北緯32° 44.8' 東経129° 52.1') | |
| 事故等調査の経過 | 調査の概要:平成21年4月8日長崎・地方事故調査官が、海難報告書を入手し、船舶所有者から口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし | |
| 事実情報 | 船種・船名・総トン数 旅客船 マルベージャ3 87トン 船舶番号 125343 船舶所有者等 やまさ海運株式会社 | |
| 船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者等 | | |
| 乗組員等に関する情報 | 船長 六級海技士(航海) | |
| 負傷者 | なし | |
| 損傷 | 左舷船尾張出外板デッキ部及び主機排気管に凹損 | |
| 事故等の経過 | 本船は、観光業務終了後、長崎市元船ふ頭北岸壁に着岸作業中、突風により船尾が圧流され、平成20年11月29日16時30分ごろ、左舷船尾が岸壁に衝突した。 着岸後、各所点検も異常なく、後日、損傷部の修理を行った。 当時、風力5の北西風が吹いていた。 | |
| 分析 | 気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析 | あり あり なし 本船は、着岸作業中、強風に圧流された可能性があると考えられる。 |
| 原因 | 本事故は、本船が着岸作業中、強風に圧流されたため、岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。 | |
| その他の事項 | なし | |